

MOVE to WIN, WIN BIG!

地元にお金落ちて人が増えて、仕事が増えて、所得が増えて、北九州のすべての人が幸せになる社会をつくる。

自給自足で自立する街、北九州をつくる。
あなたの行動が北九州を動かします。
あなたは社会とつながっています。
選挙へ行きましょう。

北九州の経済を成長させる方法は3つしかありません。

経済

所得が増えていない

北九州の経済は非常に厳しい状況です。多くの人々は所得が30年間増えない中、増税と円安で苦しい生活を送っています。市民一人当たりの市債残高は令和3年度は、72万3千円で政令指定都市の中で最も高く、政令指定都市平均の約1.8倍となっています。

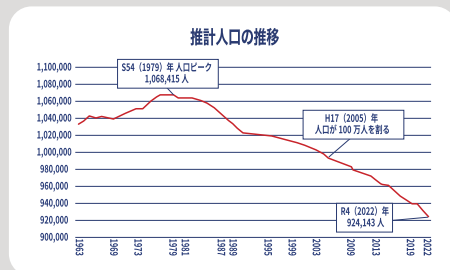
北九州の人口は増えたのか？
所得は増えたのか？

人口

人口減少

日本の人口は10年間で約200万人が減少しています。北九州市の人口は近年2年間で約1万2千人が減少。若い女性の流出が激しく、男女の賃金格差も解消されていません。

北九州と日本をとりまく大きな状況



出典：北九州市「推計人口、推計人口異動状況」

安全保障

少ない天然資源

ロシアによるウクライナへの侵攻、中国の台湾への言動など日本で有事発生の可能性が高まりつつある今、各々の自治体ではエネルギーや食糧自給率を高め、有事や災害に強い地域体制を作る事が急務になっています。

北九州の強みを活かし、地域の需要にそった事業を展開。

テクノロジーを活用する

バラマキ政策をやめ選択と集中をする。政府の協力を得て資本の投入を行う。ロボット・デジタル・AI・DX・最先端医療などテクノロジーを活用した新産業を創出します。

- 長崎街道の史跡、松並木や木屋瀬宿の街並みを活かした観光地化事業。インバウンド向け旅館ゲストハウス、常設ライトアップ、防犯カメラ、カフェ、能楽堂を設置する。
- 黒崎宿町内の街並みを宿場町風に整備する。落語専用劇場、歌舞伎小屋設置する。
- メイト黒崎跡の利活用が再開。

人口を増やす

価値を生み出し消費する若者の数が必要。若者が学びたい働きたい大学や企業が必要です。

- 18歳までの医療費無料化。
- 小児科の休日・夜間の緊急外来の増加。
- 0歳から小学校入学前までの保育費・食材料費無料化。



資源を増やす (要防衛・防災)

天然資源が豊富な場合、人口が少なくとも経済は成長します。しかし、日本の天然資源は非常に少ないため、エネルギー・食料・住宅・交通など生活必需品は、自給自足で自立して、地域にお金を回し、お金をよその地域に渡さないようにします。

- 市営の余剰電力を活用した水素・アンモニア生産事業で、自家発電体制を構築。市営で電気の生産販売を行う。
- レアメタル・重金属などリサイクル資源の確保。
- 家電製品・衣類・廃油・車・工業薬品などリサイクル技術への支援と資源の確保。

地域でお金が回る好循環な仕組み



エネルギー、食料、交通、住宅、など生活で必需品に関しては、地元企業に発注して地域外にお金を流出させない。地域のコミュニティが重要。

動けばあたる、大きくあたる！
MOVE to WIN, WIN BIG!